

# CASBEE<sup>®</sup> 新築[簡易版]

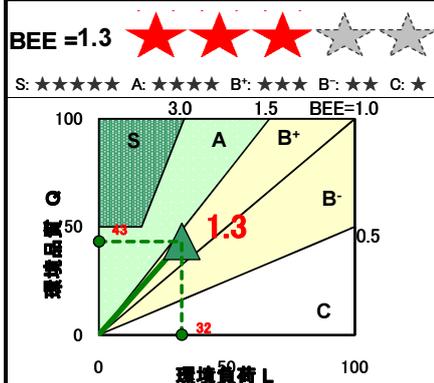
# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2008年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2008(v.3.2)

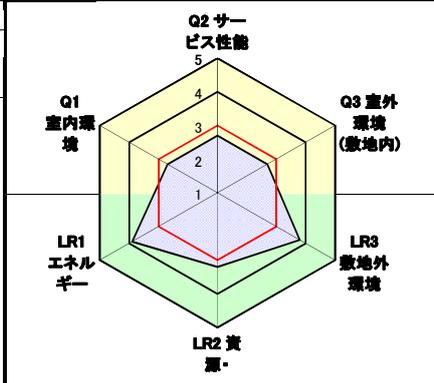
| 1-1 建物概要 |                      | 1-2 外観 |            |
|----------|----------------------|--------|------------|
| 建物名称     | 創価学会西京礼拝所            | 階数     | 地上3F       |
| 建設地      | 京都市西京区大枝中山町2-53      | 構造     | RC造        |
| 用途地域     | 一種中高専、準住居地域          | 平均居住人員 | 5000人/月 人  |
| 気候区分     |                      | 年間使用時間 | 3,750 時間/年 |
| 建物用途     | 集会所                  | 評価の段階  | 実施設計段階評価   |
| 竣工年      | 2011年4月 予定           | 評価の実施日 | 2010年2月9日  |
| 敷地面積     | 5,533 m <sup>2</sup> | 作成者    | 鈴木 一三      |
| 建築面積     | 1,372 m <sup>2</sup> | 確認日    | 2010年2月10日 |
| 延床面積     | 2,893 m <sup>2</sup> | 確認者    | 森 信彦       |

外観/パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

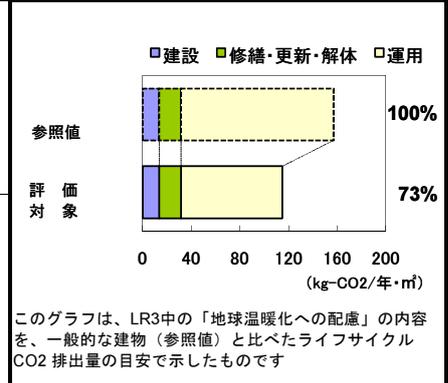
## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



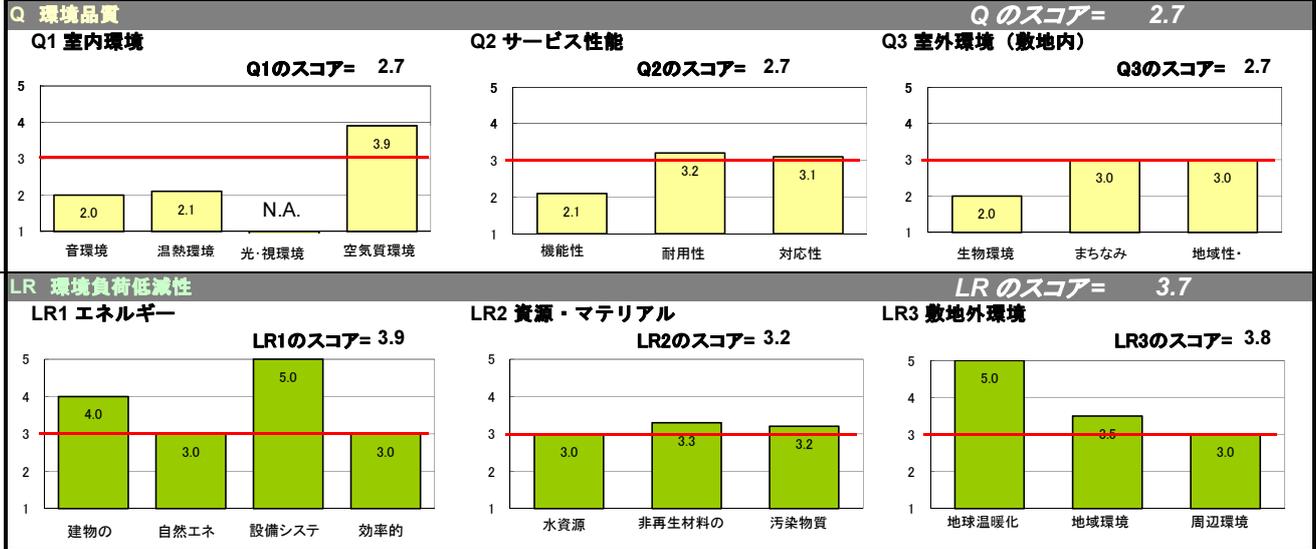
## 2-2 大項目の評価(レーダーチャート)



## 2-3 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)



## 2-4 中項目の評価(バーチャート)



## 3 設計上の配慮事項

| 総合   | その他   |
|--|---|
| 特になし   | 特になし  |
| <b>Q1 室内環境</b><br>冬季22℃夏期26℃程度。窓日射侵入率SC=0.44窓熱貫流率U=4.5、外壁熱貫流率U=1.08屋根熱貫流率U=1.07ヒートポンプ熱貫流率U=0.43であり、外皮の良好な断熱性能を有する。内装材はF☆☆☆☆を採用。館内を全面禁煙として設計している。 | <b>Q3 室外環境 (敷地内)</b><br>敷地内に多様な樹木を含む緑地を有し、敷地内生物環境・温熱環境の低減・境界部分の景観形成など多岐にわたって配慮している。   |
| <b>LR1 エネルギー</b><br>建物の断熱を適切に配し、外壁や窓を通しての負荷に配慮した計画としている。空調機、照明器具に関しても高効率の設備を採用している。  | <b>LR3 敷地外環境</b><br>十分な断熱性能や高効率機器の積極的な採用によりLCCO <sub>2</sub> 削減に寄与している。ガス燃焼機器を使用していない。敷地内に十分な駐車・駐輪スペース・車路スペースを用意しており、導入口を複数設け周辺道路への影響に配慮している。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される